青　空

北九州市立洞北中学校　学校通信
校長　　竹中　雅則

令和５年４月１９日
第３号

何よりも優先すべきは安心・安全！

新学期が始まって約２週間。慌ただしい中ですが、授業や給食も始まり、日々の生活が学校らしくなってきました。これから様々な教育活動が行われ、生徒と教職員が共に成長する学校へと進んで行きます。そうした中で、何よりも優先すべきこと、それは**生徒と教職員の安心・安全**です。

どんなに良いと思われる取組でも、安心・安全を抜きに行うことはありません。学校経営方針の「重点目標」でも最初にあげている**「最重要項目」**です。

では、安心・安全な学校とはどのような学校でしょうか？その**キーワードが「考える力」**だと思うのです。

4月17日　自転車点検で安全確認

「あの角から車が出てきたら**危険だな**（だから一時停止）」
「相手の車から見つけてもらえるように反射板は**大丈夫かな**」
「このヘルメットのかぶり方で頭を**守れるかな**」
「自転車で並走したら周りの人に**迷惑になりそうだな**」

「見知らぬ土地で行動するから**先生の指示はよく聞かないと**」
「友達との共同生活だから、**思いやりや気遣いが大切**だな」
「行程や計画を自分で把握して、**先を考えて行動**すれば安心」
「火事になったときのために避難経路の**確認が必要**だな」

4月17日　修学旅行しおり読み合わせ

どのように行動すればいいか考える、相手の気持ちになって考える、これから起こりそうな先のことを考える、そうすることが学校の安心・安全につながります。**みなさんの考える力で安心・安全な学校に！**

「今、この学校で一人ひとりができることを考えてみよう」（4月17日　全校集会での瀧口先生のことば）

授業を大切にするということ

ちょっと計算。1コマの授業はどの教科も５０分。１日の授業数は６コマなので、５０分×６コマ＝３００分、つまり１日２４時間のうち、何と授業は５時間！この時間は**全国のすべての中学生に与えられた「学びの時間」！**

集中して取り組んだ時間も、ただ座っていただけの時間も、居眠りしてしまった時間も、人生を変える発見やひらめきがあった時間も、すべて同じ５時間。どう過ごすかによって、ものすごい差が生まれるのが授業なのです。

岡崎先生の２年生音楽の授業

私も毎日、授業の様子を見ていますが、教科ごとの先生方が、みなさんに「わかってほしい！できてほしい！」という情熱で、**デジタル教材やさまざまな資料を使ったり、教え方を工夫したりして授業をされています。**

５０分後の新しい自分のために、**授業を大切にしていますか？**